

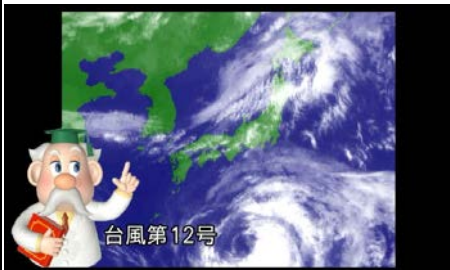
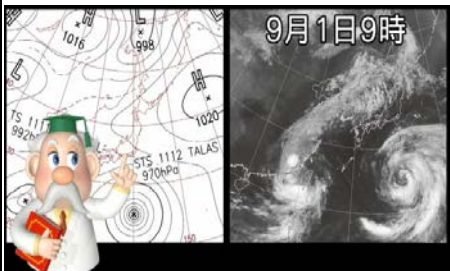

災害から身を守る

紀伊半島大水害の記録

(小学生向け)



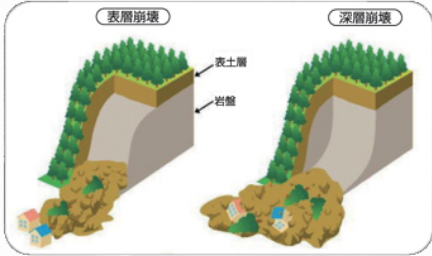
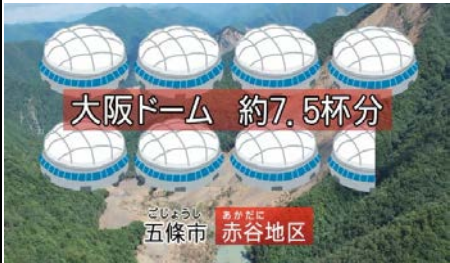
奈良テレビ放送株式会社

| No. | VIDEO | M | S | AUDIO |
|---|---|----|----|--|
| 1 | 被害状況の映像 | 01 | 03 | <p>平成23年、私たちの住む奈良県に大きな被害を与えた台風第12号。</p> <p>ここで、この台風の災害を教訓として、「災害から身を守る」事を考えていきましょう。</p> |
| |  | | | |
| | タイトル | | | |
| |  | | | |
| 2 | 天気図 | 08 | 20 | <p>平成23年8月25日に、発生した台風第12号は、発達しながらゆっくりとした速さで北へ進み、30日には大型で強い台風になりました。</p> <p>9月1日には、県の南東部で、雨の降る範囲が広がり、1時間に40mmを超えるバケツをひっくり返したような激しい雨が記録されています。</p> |
| 3 |  | | | |
| 4 | 気象衛星画像 | | | |
|  | | | | |




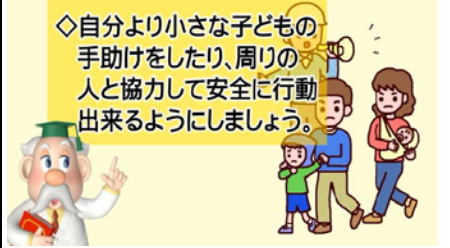
| No. | VIDEO | M | S | AUDIO | | | | | | | | | | |
|----------|--|----------|-----|--|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|--|----|--|
| 5 | 気象衛星画像  | | 20 | 9月2日には、県の南東部に加え、南西部にも、強い雨が降り、広い範囲で1時間に50mm以上、滝のような雨で、傘も役に立たない非常に激しい雨が記録されました。 | | | | | | | | | | |
| 6 | 総雨量分布図  | | 15 | 台風が大型で、さらに動きが遅かったため、南部を中心に過去に例のない大雨となり、 | | | | | | | | | | |
| 7 | 降水量の推移  | | 25 | 8月30日から9月5日までに降った雨の量は、広い範囲で1000mmを越え、上北山では、6日間で1年間に降る雨の量の約6割を越える雨が降り、風屋でも記録的な大雨となりました。 | | | | | | | | | | |
| 8 | 被害状況  <table border="1" data-bbox="430 1680 662 1836"> <tr> <td>死者・行方不明者</td> <td>24名</td> </tr> <tr> <td>家全壊</td> <td>49棟</td> </tr> <tr> <td>家半壊</td> <td>71棟</td> </tr> <tr> <td>床上浸水</td> <td>13棟</td> </tr> <tr> <td>床下浸水</td> <td>13棟</td> </tr> </table> | 死者・行方不明者 | 24名 | 家全壊 | 49棟 | 家半壊 | 71棟 | 床上浸水 | 13棟 | 床下浸水 | 13棟 | | 25 | 台風第12号は、9月3日を中心に、奈良県の南部各地に大きな被害を与え、死者・行方不明者合わせて24名、そして、多くの建物も被害にあいました。 |
| 死者・行方不明者 | 24名 | | | | | | | | | | | | | |
| 家全壊 | 49棟 | | | | | | | | | | | | | |
| 家半壊 | 71棟 | | | | | | | | | | | | | |
| 床上浸水 | 13棟 | | | | | | | | | | | | | |
| 床下浸水 | 13棟 | | | | | | | | | | | | | |
| | | 02 | 28 | | | | | | | | | | | |

| No. | VIDEO | M | S | AUDIO |
|-----|--|----|----|--|
| 9 | <p>サブタイトル</p>  <p>奈良県内の被害状況</p> | | 08 | <p>奈良県内の主な被害の状況は、</p> <p>五條市では、辻堂地区で、土石流により、建物や車が押し流されました。</p> <p>また、赤谷地区では、山の斜面が崩れ、川がせき止められました。</p> <p>宇井地区では、山が大きく崩れ、水かさが増えていた川があふれ、道路や家が被害にあいました。</p> <p>御杖村土屋原地区では、山崩れにより、道路が通れなくなりました。</p> <p>天川村坪内地区では、川がせき止められ、川の水があふれ、多くの家が水に浸かってしまいました。</p> |
| 10 | <p>被害状況写真・映像</p>  | | 15 | |
| 11 | <p>被害状況写真・映像</p>  | | 25 | |
| 12 | <p>被害状況写真・映像</p>  | | 20 | |
| | | 03 | 36 | |

| No. | VIDEO | M | S | AUDIO |
|-----|--|----|----|--|
| 13 | <p>被害状況写真・映像</p>  | | 25 | 野迫川村北股地区では、山が崩れ、土石流となって、建物を押し流し、川をせき止めてしまいました。 |
| 14 | <p>被害状況写真・映像</p>  | | 15 | <p>十津川村では、野尻地区で土石流が川に流れ込み、対岸の家に被害がでました。また、折立地区では、川の増水により折立橋の一部が流され、橋が落ちてしまいました。</p> <p>長殿地区では、せき止められた川に山が崩れた影響で、建物などが被害に合いました。</p> |
| 15 | <p>被害状況写真・映像</p>  | | 15 | 川上村迫地区では、山が崩れ、橋が流され、国道も通れなくなってしまいました。 |
| 16 | <p>被害状況写真・映像</p>  | | 15 | 東吉野村麦谷地区では、山が崩れ、土石流となって流れました。 |
| | | 04 | 46 | |

| No. | VIDEO | M | S | AUDIO |
|-----|--|----|----|---|
| 17 | <p>サブタイトル</p>  | | 08 | <p>紀伊半島大水害の特徴としては、</p> <p>紀伊半島大水害では、記録的な大雨となったため、山の斜面が大きく崩れる場所が沢山起きました。</p> <p>山の表面をおおっている土の部分だけがくずれ落ちるがけ崩れに比べ、土の下の、岩の部分までいっしょにくずれて落ちるがけ崩れは、くずれる土砂の量が大変多いため、被害が拡大します。</p> <p>紀伊半島全体で、大阪ドーム約 80 杯分の土砂が崩れ、その内 9 割が奈良県内で発生したものです。</p> <p>五條市大塔町赤谷地区では、大阪ドーム 7.5 杯分、十津川村長殿地区では、5.7 杯分、十津川村栗平地区では、11.6 杯分もの土砂が崩れました。</p> |
| 18 | <p>被害状況写真・映像</p>  | | 15 | |
| 19 | <p>模式図</p>  | | 20 | |
| 20 | <p>イメージ図</p>  | | 30 | |
| | | 05 | 59 | |

| No. | VIDEO | M | S | |
|-----|--|----|----|---|
| 21 | <p>被害状況写真・映像</p>  | | 15 | 大規模に山の斜面が崩れた 16 か所では、くずれ落ちた土砂が川をせき止めました。 |
| 22 | <p>模式図</p>  | | 15 | 川がせき止められた状態が続くと、それが壊れた時に、下流側にある場所に大きな被害がでる危険性があるため、長い間、警戒したり、避難が必要となりました。 |
| 23 |  | | 15 | 今回の紀伊半島大水害では、多くの被害がでました。 今回のような被害をもたらす台風などの災害から身を守るため、普段から自分達に出来る事を準備しておく事が大切です。 |
| 24 |  | | 08 | ◇自分の周りの危険な場所を知っていますか？ |
| | | 06 | 52 | |

| No. | VIDEO | M | S | AUDIO |
|-----|---|----|----|--|
| 25 |  | | 10 | ◇万が一の時のために、非常持ち出し品を用意していますか？ |
| 26 |  | | 10 | ◇避難する場所、家族との連絡方法を確認していますか？ |
| 27 |  | | 10 | ◇台風が近づいてきたら、テレビやラジオ・インターネットなどを利用して、最新の情報に気をつけましょう。 |
| 28 |  | | 20 | ◇避難の時は、自分より小さな子供たちの手助けをしたり、周りの人と協力して、安全に行動出来るようにしましょう。 |
| | | 07 | 42 | |

| No. | VIDEO | M | S | AUDIO |
|-----|---|---|----|--|
| 25 |  | | 10 | <p>恐ろしい自然災害も、事前に準備をして、落ち着いて行動すれば、危険を防ぐ事も出来ます。</p> <p>でも、時々家族や学校で話し合う事で、忘れない事がなにより大切です。</p> |